

表紙のことば



田舎館基幹グリーンセンターで水稻種子播種（はしゅ）作業が4月3日から始まった。春作業で忙しい生産者にとって播種作業の人員確保が難しいことから、田舎館地区では約50年前から作業を行っている。今年は56件の申し込みがあり、育苗箱でつがるロマン15170枚、青天の霹靂（へきれき）5000枚などを播種した。

育苗センターでは4日、床土供給から播種、覆土作業などが行われた。播種後、育苗器で約60時間、30度で加温し、数ミリ程度出芽した状態で生産者に荷渡しする。荷渡しされた苗は、生産者のビニールハウスで1カ月育てた後、田植えされる。播種作業は20日頃まで、荷渡し作業は4月23日まで続く。

尾上地区の総合営農センターでも13日から播種作業が始まり、今年度の水稻の作業が本格化した。



Contents ~目次~

③輝くみらい人・仲間

石川基幹支店管内 対馬 照子 さん

④特集

「現場の声」を反映ポリシーブック完成

⑥トピックス

🌱「津軽の桃®」地域団体商標等研修会

🌱桃剪定会

🌱フクロウ巣箱設置 ほか

⑧新採用職員紹介

⑨JA津軽みらい 組織機構図

⑩人事異動

⑫みらい通信

🌱理事会だより

🌱平成29年産政府備蓄米最終精算について(お知らせ)

🌱受取書のお取扱いについて ほか

⑮みらいコミュニティ

🌱津軽みらいのわらしっ子

🌱読者の声

⑯みんなでチャレンジ

🌱料理 🌱クロスワードパズル

🌱家庭菜園

⑱お知らせ

🌱農家のお手伝い大募集

🌱逸品名鑑～トマトろジュース～

🌱J A住宅ローン相談会開催のお知らせ

🌱ATMなどの一時休止について

JA津軽みらいの姿 平成30年3月31日現在

■ 組合員数	17,940人
(正組合員)	10,349人
(准組合員)	7,591人
■ 役員数	34人
(理事)	25人
(監事)	9人
■ 職員数	453人
(正職員)	376人
(臨時職員・嘱託)	77人

		(前年同月対比)
■ 貯金	862億8千万円	102.9%
■ 設備借入金	7億3千万円	83.0%
■ 出資金	71億6千万円	100.6%
■ 現金及び預金	674億1千万円	109.0%
■ 貸出金	148億7千万円	93.8%
■ 固定資産	91億2千万円	96.8%
■ 購買品供給高	51億7千万円	107.3%
■ 販売品販売高	76億1千万円	88.0%
■ 長期共済保有高	3,609億円	96.5%
■ 貯貸率	17.2%	91.0%